

2012 産業技術大学院大学 PBLプロジェクト成果発表会の開催 —明日のIT、デザイン・イノベーションのシーズを発表—

産業技術大学院大学は、創立以来第5回目となる「2012 産業技術大学院大学 PBL プロジェクト成果発表会」を東京国際フォーラムで開催します。

これは、本学が IT 分野やデザイン・イノベーション分野で、即戦力として活躍できる人材の育成を目指して取り入れている画期的な教育手法『PBL=Project Based Learning（プロジェクトを完成させる過程を通じたチーム学修）』の最終成果発表会として、毎年1回、学生のプレゼンテーションにより行っているものです。学生が達成した成果やそのプロセスについて、本学が指導・アドバイスをお願いする産業界の皆さまの意見や、御来場の皆さまとの質疑応答に係る学生の対応等も踏まえ、最終的に本学教員が学生の成績を決定することとなります。また、この発表会を通じて、そこで生まれた明日の IT、デザイン・イノベーションのシーズを産業界に提供いたします。

産業技術大学院大学 PBL プロジェクト成果発表会

【開催日時】平成24年2月11日（土）10時～18時30分（開場9時30分）

【開催場所】東京国際フォーラム ホール B5（千代田区丸の内3-5-1）

【発表方法】発表会場では、情報アーキテクチャ専攻と創造技術専攻の各10チームの学生が、それぞれのPBLの成果について、30分間にわたり、プレゼンテーションを行うとともに、御来場の皆さまと質疑応答を行います。また、発表会場のほか、ロビーではパネル展示を行い、学生や担当教員が御来場いただいた皆様に直接御説明を行います。

テーマの一例)

- ・少人数・短納期開発プロジェクト向けマネジメント手法<ベトナムの大学との連携>
- ・株式会社フレアス様 情報戦略と業務改革(BPR)提案<国内企業との連携>
- ・板チョコとドット絵で特別感を演出する機器とサービスの提案
- ・理想の暮らしを促す動態デザイン 2030

等、ITやデザイン・イノベーションに関する計20テーマ。

詳細は別紙をご覧ください。

【イメージ】こちらは昨年度の発表会及びパネル展示の様子です。



【問い合わせ先】産業技術大学院大学管理部管理課

電話 03-3472-7834 Fax 03-3472-2790

産業技術大学院大学 PBL プロジェクト成果発表会 プログラム

【開催日時】平成24年2月11日(土) 10時～18時30分(開場9時30分)

【開催場所】東京国際フォーラム ホールB5(千代田区丸の内3-5-1)

入場無料・事前申込不要・入退場自由

10:00～10:10 Opening

●情報アーキテクチャ専攻●

時間	PBL	テーマ
10:15～10:45	加藤 PBL	クラウドロボティクスのためのタスク分散フレームワーク
10:45～11:15	戸沢 PBL	株式会社フレアス様 情報戦略と業務改革(BPR)提案
11:15～11:45	小山 PBL	OSS スタイルによる iOS アプリケーションの開発
13:00～13:30	中鉢 PBL	少人数・短納期開発プロジェクト向けマネジメント手法
13:30～14:00	酒森 PBL	一歩進んだシミュレーションツールによるプロジェクト実践力向上
14:00～14:30	南波 PBL	概念データモデリングを用いた医療法人の業務改善提案
14:30～15:00	瀬戸 PBL	日本におけるプライバシー影響評価の実施環境整備とその効果検証
16:00～16:30	嶋田 PBL	Contextual Twitter サービスにおけるプライバシーポリシー
16:30～17:00	成田 PBL	画像認識技術と位置情報を利用した AR サービスの企画・立案
17:00～17:30	秋口 PBL	クラス図エディタの開発を通じた開発プロセスの習得

●創造技術専攻●

時間	PBL	テーマ
10:15～10:45	村越 PBL	達成感を得ることを目的としたペン回しトレーニングシステム
10:45～11:15	吉田 PBL	都市生活のイノベーション-真に求められる製品やシステムの提案
11:15～11:45	川田 PBL	Home Continuity Plan サービスシステム
13:00～13:30	橋本 PBL	目指せ達人!～モーションキャプチャで解明する太極拳の上手さ～
13:30～14:00	管野 PBL	医療産業構築のためのイノベーション技術開発(高周波滅菌装置)
14:00～14:30	舘野 PBL	板チョコとドット絵で特別感を演出する機器とサービスの提案
14:30～15:00	越水 PBL	効果的なデジタルサイネージの表示法の研究-災害時の情報提供-
16:00～16:30	小山 PBL	2025年における次世代モビリティの提案
16:30～17:00	福田 PBL	理想の暮らしを促す動態デザイン 2030
17:00～17:30	國澤 PBL	都市型中小製造業の新たなモノづくりモデル開発Ⅲ

17:30～18:00 Closing

※15:00～15:30に、創造技術専攻発表会場にて、全国の学生から創造的なモノづくりのアイデアを募った本学主催の「デザインコンテスト」の表彰式が行われます。

産業技術大学院大学について

公立大学法人首都大学東京が設置する公立の専門職大学院で、情報分野のスーパープレーヤーである「情報アーキテクト」を育成する「情報アーキテクチャ専攻」と感性と機能の統合デザイナーとしてイノベーションをもたらす「ものづくりアーキテクト」を育成する「創造技術専攻」の二つの専攻があります。

通常の大学院が研究者の育成を目的としているのに対して、本学では、高度な専門知識と体系化された技術ノウハウを活用して、新たな価値を創造し、産業の活性化に資する意欲と卓抜した業務遂行能力を持つ「高度専門技術者」の養成を目的としています。このため、社会人の学生が多い特徴があり、授業も平日夜間・土曜昼間開講となっています。

また、社会人など多様な経歴を持つ学生がライフスタイルに合わせた学修ができるように、クォータ制（4学期制）、講義支援システム（全ての講義がビデオ録画され、遠隔からの視聴等が可能。また、修了後 10 年間、講義の映像をインターネット経由で無料視聴できる）、長期履修制度、AIIT 単位バンク制度等の各種制度を導入しています。

産業技術大学院大学 PBL の画期的なポイント

- 1) 複数の学生が協力するチーム学修（5名程度のグループに3名の指導教員）
- 2) 明確な目標を掲げて1つのプロジェクトを完成させる過程を通じた学修
- 3) 机上の空論ではなく、産業界等の実社会を想定した地に足のついたテーマ選び

学生がチームとなって、プロジェクトを完成させていくことを通じて、真に役立つスキルやノウハウを身につけることができる、従来型の教育手法とは異なる画期的な教育手法です。

本学では、PBLの実施に当たって、専門職大学院に相応しい、より最新かつ実践的な教育内容とするため、産業界等の有識者を構成員とするPBL検討部会を開催し、産業界の生の声を取り入れています。

PBLは我が国において、教育実践例が未だ十分積み上がっていない教育手法であり、本学がPBL開発の先駆者としての役割を担うことが期待されています。